

Library

らいぶらりい

図書館からのお知らせ

当麻町立図書館 (☎84-2566)
ホームページ <http://lib.net-bibai.co.jp/tohma/>

- 休館日 毎週月曜日/年末年始/祝祭日(11/3を除く) 特別整理期間
- 開館時間 9時30分～17時15分(木曜日は11時～19時)

自分で作ったら、もっとおいしいかも？

近年インターネットで大人気の「クックパッド」ですが、実はレシピ本も多数刊行されており、当館では「おいしい厳選!作りおきサラダ」や「大人気パン」が好評で、他にも「お肉レシピ」や「作りおきレシピ」などがあります。

また、健康志向の現代では「おうちで、ごちそう!デパ地下サラダ」や「農業女子のおうちごはん」などのヘルシーな料理本から、和風の料理本「和プレート」、「僕が食べたい和そうざい」なども注目を集めています。

朝の台所を悩ます弁当づくりには「初代レシピの女王・成澤文子のラクウま10分弁当」、「暮らし上手のつながるお弁当」が手助けになると思います。

お菓子では「あんこのおやつ」や「ホットケーキミックスでちぎりパン」、「魔法のケーキ」、「重ねるだけでおいしいスコップケーキ」など子どもだけでなく大人の食欲を刺激する本が多数あります。

さらに「鹿肉を楽しむ」、「台湾かあさんの味とレシピ」、「メキシコ料理 Tepito レシピブック」など珍しい料理を紹介した本もあります。

料理は作るには手間がかかりますが、人を幸せにするものです。これらの本を参考に自分で作って食べてもらうというのもよいかもしれません。



夏目漱石 (1867～1916)

Book トリビア

近代日本を代表する小説家、俳人、そしてかつての千円札の顔として知られる夏目漱石。本名は金之助ですが、大学時代に会った俳人・正岡子規のペンネームのひとつである「漱石」を譲り受け、自身のペンネームとしました。

大学卒業後は英語教師となり、結婚後の1900年より2年間、ロンドン留学しました。しかし病との戦いに苦しみ、これらを和らげるために1905年に書きあげたのが「吾輩は猫である」でした。その後教師から新聞記者に転身、一方で今日に残る作品を送り続けましたが、胃潰瘍で49歳の若さで息を引き取りました。実は北海道にも縁があり、兵役から逃れるため分家し、北海道に籍を移していた時期もありました。

在館図書: 「坊っちゃん」、「こころ」、「三四郎」他

失われた地図



日本各地の旧軍都で発生する「裂け目」より、かつてそこに生きた人々の記憶が形を成し、現代にのみがえる。記憶の化身たちと戦う男女、遠平と鮎観だったが、やがて運命の歯車が狂いだす…。このたび直木賞を受賞した著者の最新作。

わたくしたちの旅のかたち 兼高かおる・曾野綾子

異文化に触れる喜び、楽しい出会い。50年来の知己であり、日本人女性の先駆けとして長年にわたり世界を旅してきた2人の女性が語り合う抱腹絶倒のエピソードの数々。さらにこれからの若き世代に伝えたいことを熱く語る。

入社1年目の国語力大全

正しい日本語で同僚たちに差をつけよう。敬語から冠婚葬祭、漢字の使い分け、カタカナ語にカドの立たない言い回しまで、社会人として押さえておきたい言葉に関する知識を例文付きで解説する1冊。

新刊書

美しい国への旅	田中慎弥
カブールの園	宮内悠介
狩人の悪夢	有栖川有栖
銀の猫	朝井まかて
錯迷	堂場瞬一
さっぱりと欲ばらず	吉沢久子
サロメ	原田マハ
サンライズ・サンセット	山本一力
招待状	赤川次郎
白い衝動	呉勝浩
そういう生き物	春見朔子
それでもこの世は悪くなかった	佐藤愛子
ついに、来た?	群ようこ
包みと袋のおりがみ	布施知子
翼がなくても	中山七里
テロリストの処方	久坂部羊
東京クルージング	伊集院静
ネコと昼寝	群ようこ
果てしなき追跡	逢坂剛
花を呑む	あさのあつこ
不時着する流星たち	小川洋子
墨龍賦	葉室麟
本を守るうとする猫の話	夏川草介
向こうがわの蜂	池永陽
無貌の神	恒川光太郎
MOA美術館	
柳生三代の鬼謀	鳥羽亮
山猫珈琲 下巻	湊かなえ
雪つもりし朝	植松三十里
罨に落ちろ	藤田宜永

新刊児童図書

命の意味命のしるし	上橋菜穂子
SNS炎上	長江優子
きょうはたんじょうび	中川ひろたか
地球のあゆみえほん	山下美樹
28DAYS	スミス・ジュニア
どんまい!こめごろう	よしながこうたく
にげたエビフライ	村上しいこ
ネトゲ中毒	鎌倉ましろ
ひいな	いとうみく
包丁を使わないで作るごはん	寺西恵里子

ピックアップ! 今月の3冊